



## Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

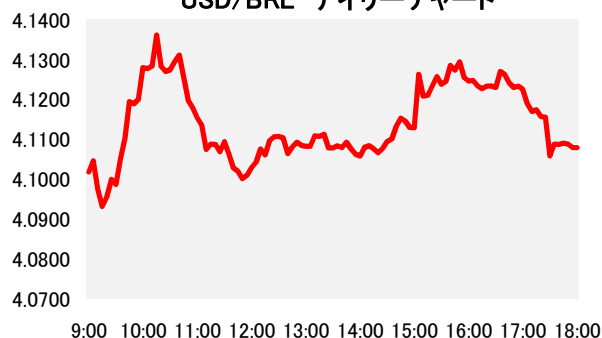
			10月3日	10月7日	10月8日	10月9日	10月10日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0820	4.1070	4.0950	4.1100	4.1080	-0.0020
	BRL/JPY	Spot	26.190	26.120	26.15	26.15	26.28	+0.13
	EUR/USD	Spot	1.0965	1.0970	1.0956	1.0975	1.1005	+0.0030
	USD/JPY	Spot	106.93	107.26	107.07	107.47	107.97	+0.50
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	4.790	4.773	4.753	4.678	4.644	-0.033
	Future	1Year(p.a.)	4.783	4.769	4.718	4.629	4.575	-0.053
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.514	2.654	2.654	2.696	2.660	-0.036
	USD	1Year(p.a.)	2.326	2.447	2.465	2.537	2.533	-0.004
株式	Bovespa指数		101,516.10	100,572.80	99,981.40	101,248.80	101,817.10	+568.30
CDS	CDS Brazil 5y		138.85	140.28	142.58	141.58	138.00	-3.58
商品	CRB指数		173.405	173.100	173.320	173.068	173.579	+0.51

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
小売売上高(前月比)	0.20%	0.10%	1.00%
小売売上高(前年比)	2.00%	1.30%	4.30%
広義小売売上高(前月比)	0.60%	0.00%	0.70%
広義小売売上高(前年比)	2.40%	1.40%	7.60%
(米)CPI(前月比)	0.10%	0.00%	0.10%
(米)CPI(前年比)	1.80%	1.70%	1.70%
(米)新規失業保険申請件数	220k	210k	219k

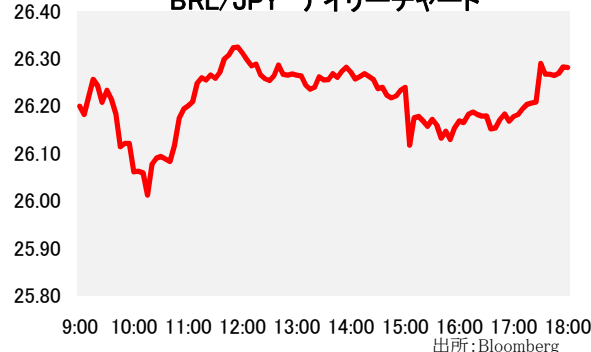
USD/BRL デイリーチャート



## 3. 要人コメント

(特になし)
--------

BRL/JPY デイリーチャート



## 4. トピックス

- 本日のレアルは小幅に反発。レアルは4.1080で寄り付いた直後に、日中高値4.0910をマーク。その後、国内で発表された経済指標が低調な結果となったことを受けてレアルは軟化し、日中安値4.1360まで下落。その後は、米中通商協議に対する期待感がリスク資産をサポートし、レアルも下落幅を縮小。結局、4.1080でクローズした。
- 本日から明日にかけて米国ワシントンで米中の通商問題を巡り閣僚級の協議が開催される。この日は、トランプ米政権が華為技術に対して機密保持の必要性が低い製品を供給するライセンスを一部米企業に与える方針との報道があったほか、トランプ大統領も11日に中国の劉鶴副首相に会う意向を表明し、米中協議に対する楽観的な見方が広がった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。